

つながりを大切に。。。

余田 奈苗

私は、人と防災未来センターに行くと岸本くるみさんに災害のお話や人と人とのつながりの話を聞きました。

岸本さんの話を聞いて、阪神淡路大震災の苦しみ悲しみうれしかった事がくわしく分かりました。当時は二年生だった岸本さんは毎日お水をわざわざくみに行くのは、つらいし

しんどかったと思うけど人は、いた岸本さんはすごいと思いました。それは、ほかの人とが人ほっているから私も人ほらなさい、という気持ちか働いて泣きながらでも人がはったんだと思いました。岸本さんは、ふつうの歳をして話していたけど心の中は、このわかったな、という気持ちがあると思います。

私にはそれがなるとなく分かりました。

あとみんなが悲しんでいる時や苦しんでいる時に世界中からいろいろな物が送って来たり

たくさんの人々が神戸に来ては休ましてくれ
て、神戸の人たちはうれしかったと思います
私は、そうゆうまったく知らない人に心配さ
れているのが世界中のつながりな人だと思
いました。私はそんなにつながりとか気にし
ていなかったけど岸本さんに話を聞いてつな
がりのほいほいものだと思います。
私たちに災害に対して、防災訓練などは王
めししたらいいと思いました。あと私は、ほ
かの所で災害があったらボランティアに行
て助け合うのがつながりや絆だと思います
私は、やはり自分の命はほかの人たちに守
ってもらうのではなく自分で守る事が一番大
切だと思いました。私は阪神淡路大震災に実
際に体験した事はないけどちゃんとして阪
神淡路大震災にあった人たちは、失った物
は、数えきれないほど多いと思うけど震災
から、つながりなものは世界中のつながり
ややさしさ、絆だ、たと思えます。一月十七
日はいい日でもあつたし悪い日でもあつた
と思えます。